

令和2年度次世代人材職業体験推進事業

「はじめにお読みください」

受講申込手続きや講座の開催を円滑に進めるため、次の事項にご留意の上、申込みをお願いいたします。

1 受講申込みにあたって

(1) 毎年、多数の中学校からお申込みをいただき、手続きに時間を要しています。各専修学校での授業や行事等の調整により受入可否の回答に時間を要する場合がありますので、余裕を持ってお申込みください（遅くとも受講希望日の1ヶ月前までに申込みをお願いします）。

なお、10月以降に開催する講座への申込みは7月1日（水）から受付します（専修学校によって後期日程の決定が夏休み以降となるため）。

(2) できるだけ中学校からのご希望に沿って受講できるよう調整に努めておりますが、受講申込みによって受講を保证するものではありません。

中学校によっては受講前の数週間を事前学習に充てているところもありますが、調整によっては時間を確保できなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(3) 受講申込書の記入の際に講座番号、講座名、専修学校名が正しく記入されずに誤った講座が申込みされる場合があります。申込み前に必ず、誤りが無いか確認してください。

(4) 複数の中学校から同じ講座への申込みがあった場合、原則として合同で開催していません。

(5) 生徒の興味のある分野、あるいは興味がない場合でも苦手ではない分野への参加などにもご配慮をお願いします。

(6) 受入可否は専修学校で調整のうえ当連合会からご連絡いたします。受講可否に関する専修学校への直接の問合せは、専修学校の授業に支障を生じる恐れがありますので、ご遠慮くださるようお願いいたします。

(7) 開催講座ごとに、現時点で受入できないことが確定している日を当サイトに掲示していますので、申込みの参考にしてください。（3月末に掲載予定）

また、受講不可となっていない日に申し込んでも、調整により受講できない場合があります。

(8) ○月○日で受入可能な専修学校や講座を教えてほしいなど、修学（研修）旅行等の日程に合わせた受入先はお知らせしておりませんので、ご了承ください。

- (9) 講座を確保してから生徒の受講希望を確認するなどにより、受講希望者がいない講座が生じてキャンセルする例がみられます。他の中学校の受入れにも影響しますので、事前に生徒の受講希望をご確認いただくなどして受講希望者を取りまとめのうえ、お申込みください。

2 受入講座が決定したら

- (1) 受講希望生徒が増えたにもかかわらず専修学校への連絡が無いまま専修学校に来校したため、講座の開催に支障をきたす事例がありました。教員の確保や使用する教室、教材の準備の都合などがありますので、受講人数に変更が生じた場合は、必ず事前に講座を開催する専修学校に連絡してください。
- (2) 講座の効果を高めるため、あらかじめ、受講の目的を生徒に教えていただくなど、事前のご指導にご配慮をお願いします。
- (3) 生徒からあらかじめ、質問などを取りまとめている場合は、当日の対応をより円滑にするため、事前にその内容を講座を開催する専修学校にご連絡いただければ助かります。
- (4) 申込みをした講座に受入れができない場合は、再度、代替講座の申込みを承りますので、受講申込書に受講を希望する講座を追加して、申し込んでください。
- (5) 講座の受講に関する費用の負担はありません（講座を開催する専修学校までの交通費はご負担をお願いします）。

3 受講に際してのお願い

- (1) 待機場所がない学校もありますので、講座の開始時間に合わせて来校くださるようお願いいたします。また、生徒、引率の先生、カメラマンなどが別々に来校されると案内の人員が不足して対応できない場合がありますので、一緒に来校くださるようお願いいたします。
- (2) 専修学校内には専修学校生徒の備品や作品などがあります。許可なく触れたり、使用したりしないようにしてください。
- (3) 受講先と違う専修学校を訪問する事例が発生しています。最悪の場合、受講できなくなるケースが想定されますので、受講する専修学校名と所在地は必ず確認してください。
- (4) 生徒の名前がわかるように、名札の着用などにもご配慮をお願いします。
- (5) 講座によっては複数の中学校が合同で受講しています。参加した中学生それぞれが気持ちよく受講できるようご配慮をお願いします。